

星屑

April. 06

N 373



M5ロケット打ち上げ成功

2月22日 熊本県城南町の自宅から Dioさん撮影

熊本県民天文台

あ う だ 宇土市網田中で観望会 宇土ロータリーが協力、環境教育学習会も開催

星空の見えるまちづくり



宇土半島の名勝地＝御輿来海岸近くにある網田中学校は、有明海を見下ろす高台にあります。台地の縁を通る国道から台地の上にある学校までの通学路は、これまで樹木が覆い茂り、灯りが少なくて真っ暗、部活帰りの生徒達はもちろん家路につく先生方にも「怖い!」といわれるほどの状態でした。昨年12月に宇土ロータリークラブの20周年事業の1つ「星空の見えるまちづくり事業」で上方光束ゼロ防犯灯10基が寄贈され、樹木の伐採も行われて、とても喜ばれていました。今回は、防犯灯設置の意義を生徒さんや保護者の方など地域全体に理解してもらおうと、天体観望会と光害学習会を開催することになりました。熊本県民天文台が発案、宇土ロータリークラブが実現のために学校などへの働きかけをし、学校側も快く協力して下さいました。

2/23(木) 19:00 ~ 観望会

当日は一日中快晴のお天気に恵まれ、絶好の星見日和。校庭に2台の天体望遠鏡と一台の双眼鏡を設置して火星や土星、それに冬の星座の観望を楽しんで頂きました。「普段はなかなか天体観察指導ができないので、願ってもない良い機会です」と教頭さんや担当の先生、望遠鏡のそばで熱心にお手伝いをして下さいました。宇土ロータリークラブからも多数参加され、熊日新聞からも取材に来て下さって、大いに賑わいました。

光害の学習会も

後半は、室内で、光害や上方光束ゼロの防犯灯について学習会を開催しました。どんなにきさつてこの防犯灯が網田中学校の通学路に設置されたのかを説明すると、生徒さんや保護者方も初めて聞く「光害」の話題に興味を持って下さったようです。私は「海の生き物への光の影響も調べてみて下さい」とお願いして、学習会を締めくくりました。観望会を終わって、学校をあとにするとき、通学路で防犯灯設置後の夜景を撮影。ギラギラ感のない柔らかな光に包まれた通学路は落ち着いた雰囲気です。安全や安心を確保しながらあふれる光をなくす私達の取り組みに自信を深めました。

フィールドミュージアムへ飛びだそう！ 夜空の星たち 土星と冬の星座 2/25

恒例、そして、雨でも実施！

熊本県文化企画課の博物館プロジェクトチームとの連携で恒例になった観望会。平成17年度最後の催しは2月25日（土）「土星と冬の星座」の観望会です。ところが当日はあいにくの天気。「もう少しは大丈夫だろう」と移動屋根を開けかけたとたん「あ、雨が降ってきました！」の声。仕方なく、屋根の下での望遠鏡解説講座から始めました。望遠鏡の仕組みを説明。あちこち触ったり覗いたりして頂きました。望遠鏡とパソコンを連動させて、「こうやって、見たい星を導入するんです」と模擬操作をすると参加者はとても興味深げ。後半は、1階のミーティングルームで。今回は、初めての参加者が多かったので、電子紙芝居での星座物語と冬の星座の解説をし、それから手軽なデジカメ天体写真をテーマに、西嶋さんに講師役を務めて頂き、質疑を交え楽しい時間を過ごして頂きました。中でも銀河系の星々の間に太陽が浮かび、そのまわりを青く輝く地球がクルクル自転しながら、1年周期で回っていく（公転する）というシーンでは、新鮮な驚きを感じて貰えたようです。「楽しかった！ お天気の良いときに、土星を見に、また来ます！」という声をいただきて無事に終了しました。

宇土ロータリークラブ 創立20周年記念大会

3/4（土）県内から200名が参加、宇土市民会館で

20周年記念大会では、記念事業として5年間にわたって取り組まれてきた3つの事業について、経過と成果が発表されました。中でも、宇土RCが熊本県民天文台と連携して推進してきた「星空の見えるまちづくり」が最大の目玉に位置づけられ、記念式典の中で20分もの発表時間をいただきました。これまでの経過や成果、取り組みの意義などについて、新聞の切り抜きやビデオ映像なども織り込んで電子紙芝居の特別番組を作り、何度もリハーサルをして臨みました。県内各地のクラブから集まった方々の中には、「光害」に取り組み始めた頃（5年前）に卓話を聞いて下さった方々もおられたようで、息の長い着実な取り組みに賞賛の声をいただきました。この大会が「星空の見えるまちづくり」の一層の広がりへ、新しい一歩につながるよう期待したいですね！



豊野少年自然の家の宿泊研修 3/4(土)同夜に2団体が観望会



豊野少年自然の家から

昨年もちょうど同じ時期に豊野少年自然の家から2団体の予約がありましたが、今年も同じ団体の申込です。昨年は、午後から雪がチラホラ、夕方には吹雪のような状態になって大騒ぎ。一団体は来台を中止することになってしまいました。城南町社協のマイクロバスを初めてチャーターし、豊野町みどりの少年団だけを送迎したのでした。それからちょうど一年、天気がどうなるのか、暖かさと寒さの振れ幅が大きい今年は、直前までハラハラどきどきの連続でした。



野外で解説

当日、昼間はよいお天気でポカポカ春の陽気です。夕方になって少し薄い雲が広がり始めましたが、何とか夜までもちそうです。そこで、少し冒険だとは思いましたが、観望は2階観測室で行い、解説は野外（天文台の玄関前広場）で行うことにしました。プロジェクターとアンプをセットして準備開始。ただし、スクリーンの組み立ては行わず、建物の壁に直接投影することにしました。そのままでは少々汚れすぎていましたから、デツキブラシで投影する壁面をこすって、少しきれいに掃除しました。



親子で宿泊研修

こちらは、豊野少年自然の家の自主事業です。参加申込から溢れてしまった方から、天文台に問い合わせの電話をいただくほど人気のイベントだったようです。少年自然の家ですから家族で泊まっても格安の料金です。それに、指導者つきでいろいろ自然観察体験ができる、天文台での星見もできるというのですから、この人気は当然なのかも知れません。担当者の方も力が入っていました。宇宙や星の世界を題材に、普段よりもグッと濃密な家族の対話を引き出そうというのでしょうか。私も、解説の中で「暗闇効果」について説明を加え、星見の効能を売り込んであきました。



当夜の参加者は8家族29名と指導者4名。定員を遥かにオーバーしたので数組をお断りしたのだそうですが、天文台の近くに格安で泊まれる宿泊施設があれば、



天文台の利用がグッと増えるのだろうなと感じました。

豊野町みどりの少年団

こちらは、ここ数年、毎年のようにリクエストが入っています。これまで出張講座が多く、市町村合併の直前には、望遠鏡製作講座も実施しましたね。昨年、初めて試みたマイクロバスでの移動が好評だったようで、こちらが心配するまでもなく、今年は豊野町の自前のマイクロバスを調達しての来台でした。

バスなので団体での移動がスムーズにでき、みどりの少年団が早く天文台に到着しましたから、先に解説を始めました。ちょうどお月さんが見頃でしたので、簡単な挨拶のあと、早速観測室に上がってもらいました。月のクレーターを大きな望遠鏡で見るのは初めてだったようで、「穴がいっぱいあった!」「デコボコしていた!」などと子ども達の興奮はなかなかのものでしたね。だんだん寒さが増して行きましたが、最後まで熱心に観望したり、質問したり。楽しかったようです。

あとは交互に観望と解説

みどりの少年団が月を見終わるまで、玄関前広場では、親子で宿泊研修の団体が解説を受けていました。「そろそろ交代です!」という伝令の声を受けて、「静かに、ゆっくり、2階に上がってください」とアナウンスをし、入れ替わりに2階の観測室へ上がって頂きました。こんな交代を数回くりかえしながら、月の観察、シリウスやベテルギウスなど冬の星座の明るい恒星の観察と進み、最後に土星を観望して頂きました。

さすがに、大きな望遠鏡で見る土星の姿は格別だったようです。気流もまあまあ安定していましたから、カツシニの隙間や回りの衛星達もよく見えたことでしょう。帰り際の満足そうな表情や元気な挨拶が嬉しかったですね。こうして、総勢60名ほどのダブルの団体観望会、どうやら成功裏に終えることができました。

翌日に再来台した人も

翌日（5日、日曜日）の夜、「昨夜も来たんですが・・・」と子ども三人をつれたお父さん。「昨日はこの子は来ていなかつたので・・・」と、小さな子どもを連れていました。楽しかったので、全員でもう一度というわけでしょう。あいにく薄雲が広がって來たのですが、雲間を縫つていろいろ楽しんで頂きました。最後に「星空クイズ」にもチャレンジしてもらったら、子ども達は大喜びでした。

**25周年記念事業(2007年春頃実施予定)の
ご希望やご提案をお待ちしています
総会 5月14日 10:00 ~
の 前に計画を練り上げましょう！**

☆北天竺紀行（その2）☆

白鳥

当時は朝4時起床。台長に送ることになっていたDVDは昨日までに送ることができなかつた。まあ、空港で送ればいいやと持つて行ったのが失敗。結局、このDVDは一緒にインドを旅することになった。福岡空港を朝出発する便でシンガポールへ、そこで3時間ほど待ち合わせてニューデリー行きの便に乗り換えた。ゲート付近は日本人も大勢いた。なんだかな。福岡から出たときにはこんなにいなかつたぞ。

2. そして、インド

夜、ニューデリーに着いた。むつとするような熱気。もう10月も下旬なのにここはまだ夏だ！ 不思議と日本人が集まり始めてくる。みんな不安なのか。京都の人が多い。でも、成田・関空・福岡からの便は一旦シンガポールでのトラジットでまとめられて、インドにやってきたらしい。まあ、スーツケースもまともに出てきたし、あまり問題はないかな？ 両替を空港ですませる。んあんか少ないぞ？？ どうやら、教えてもらった話では手数料をとられ、なおかつ端数は切り捨てにされていたらしい。デリー空港のゲートを出るとすごくたくさんのインド人が目に入ってきた。しかも、すべて客引き。。。。。もう現地で23時になろうとしているのに。なんともご苦労さん。「泊まるところは決まっているか？」「決まっている」こんなところで見ず知らずに客引きにつかまつたらどこに連れて行かれるかわからん。とりあえず、目を合わせないようにして早々に通り過ぎていく。

23時のバスが出ることなので、空港裏に回っていく。飛行機で一緒だった母子にまた会う。どうやら、家族が迎えに来るらしい。空港の裏は日本に比べるとあまり明るくないのに、なぜか曇つていて。しかも、なんか煙い。なにを燃やしているんだ？？ 車がひっきりなしにやってきて人を乗せて消えていく。我々だけそこに取り残されている。本当に迎えは来るのか？？ 向こうから知り合いがやってくる。しかも、女性になって？ おいおい。。。 まあ、それはいいや。許す（何をだ！） 知り合いが言うことには泊まるホテルにバスが止まらないとのこと。そりや、大変だろう。とりあえず、カウンターに聞きに行くようにアドバイスする。ちょっとまで、スーツケースは置いていけ。知り合いが駆けていくと、タイミング悪くバス到着。これが最後の便だそうだ。みんなやっと乗れると疲れ切った表情で乗り込み始めていく。おいおい。俺たちはここに置き去り？？ 俺は嫌だよ。似非カップルで見知らぬタクシーに乗るのは。。。近くのホテルにツインで泊まるかとか、訳のわからぬ考えが脳裏をかすめていく。仕方ないので、ガイドに交渉する「スーツケースが二つあるだろう。これには長い訳があるんだ」話し始めたら、ガイドが向こうから背の高い“レディー”が走ってくるぞ。良かったな！ レディーと思われてるぞ。ここで、「いや“彼女”はmanだ」と言つたらガイドも愕くだらうな。まあ、レディーとしておいでやろう。学会からのメールが[Mr]となつていただけで抗議していたから、多分本人には

ナイーブな問題なんだろう

3. バスで移動

結局、彼（彼女？）のホテルもバスが止まることになったようだ。まあ、とりあえずバスに乗り込む。すでにバスは満杯。補助席かな？とおもっていたら、まだフランス人がやってきた。ちゃっかり、バスの助手が座る（日本と違って助手席にシートが複数ある）ところにちゃっかり座る。いいな、俺も。とずうずうしい日本人もちやっかり移動。フランス人、助手席から写真を撮り始める。負けじと撮り始めるが暗い。すみません。フラッシュをたいたのは僕です。バスの運転手は大変きさくだった。でも、英語にまだ耳が慣れてなくて聞きとりにくいこともあったが。まあ、お互いになまっているし（笑）

「そういえば、今月のはじめに日本の軍隊が来たぜ」お兄さん、それは自衛隊だよって、たぶん彼らには「軍隊」に見えるんだろうな。「ちょっときてすぐパキスタンにいっちまつた。」ああ、なるほどパキスタン地震の救援活動に来たのだろうな。

まずはアシュローク・ホテルに。車が入口を塞いでいて入れない。運転手、さかんにクラクションをならす。中から若い女の人が出てきて、車は走りさっていく。

「あれ、ネパール人だぜ」運ちゃん、身振り手振りを交えて嬉しそうに説明し始める。おいおい。バスの中でそんなに跳ねるなよ。バスが壊れるだろう。なるほどね、売春婦だと言いたかったわけだ。

次回はホテル到着編からだよ。



図1 バスの運転手
見た目よりも気さくだった



図2 バスからのインドの風景
暗くて烟っている印象が強かった

☆☆☆ ちょっと一眼

Poem & Illustration

春です。前号でインフルエンザがはやっているようなので・・・と書いたのですが、今度は花粉症が・・・私はまだ無事なのですが、天文台のメンバーもずいぶん悩まされているようです。でも、こればっかりは気をつける・・・というわけにも。

でもやはり、花粉症で季節を感じるより、星空で季節を感じたいですね。惑星を交えて賑々しく夜空に輝いていた冬の星座たちが早々と西に傾くようになり、春の大曲線が公開時間内に現れるようになってきました。こうなると、木星シーズンも間もなくですね。あ、その前に銀河系の外を眺めなくっちゃ。私のお気に入りは、ソンブレロです。(もちろんM31は別格ですよ。しかも秋空だし)

問題は、私のこの目で導入できるかどうか・・・なんですね。頑張って鍛えよう！



春のお散歩

ばかばか陽気に誘われて

散歩に出かけよう

ほら

こんなに空が綺麗

ライオンさんを横目で見ながら

くまさんのシッポに乗ってヒューン！

牛飼いさん、牛はずっと西のほうに行っちゃいましたよ
はやく探しに行かないと見えなくなっちゃうかも

散歩の途中で美人に出会ったら足元にすりすりして
もしかしたら何かご馳走してくれるかもしれない

どこか遠くで帰っておいでと呼んでいるけど

いいの

猫缶も食べ飽きたし

そろそろ獲物を狙う気分

狙うのはカラス

どうせだめだろうと高をくくってるけど

ご用心

猫の爪は鋭いんだから



By Dio

2006年2月の県民天文台～運営日誌より～

開台率 8日/12日=66.7% 一般来台者数65名 会員来台31名

日付	天気	来客数	担当運営	記事
3日 (金)	快晴	0人	中島	快晴なのにお客さんは0!! で、20Daで撮りました。すごくいい空でした。 41cmで馬頭とM42(モザイクで撮って後で合成する予定)。今日はISO800、5分露出でやってみました。 小林J 富永氏→星くず用紙6000枚納品。おつかれさまでした。
4日 (土)	快晴	4名+熊大天文部4名	西嶋、鹿釜	とても熱心で感動しきりのペアと、かつての会員だった町野さん親子 ベテルギウス、リゲル、M42、シリウス、土星、月 西嶋 おおいぬ座145番星(赤と青の二重星、うつくしいです、おすすめ。)撮影 etc. 熊大天文部 月、M42、撮影 ※町野さんからTOMMYさんへのメモあり
5日 (日)	くもり	山田さん十八代七中の教員1名生徒5名	TSU	光害とその対策についての学習 1.「光」について気づいた点を最初に各自発表してもらいました。 2.「疑問に思っていること」を題材にして「光」の特徴を説明し、そこから、天文学の話題や光害の特徴の説明につなげました。 3.防犯灯の実物を見てもらいました。 4.少し質疑応答してから、光害について説明しました。 5.彼等は、春菊を使って植物と光の関係を調べていてとても興味をひかれました。→あとで実験の結果を教えてくれるそうです。
11日 (土)	雨→晴れ	なし	中島	Talk About Tsu、小林M、小林J、西嶋、中島 来月の計画等
12日 (日)	快晴	なし	Tsu、小林M、高田	天球儀を持ってきました。(高田) 土星撮影
17	快晴	3名+九	小林J、松本、	M42、シリウス、土星、スバル、(月)

日 (金)		東大学生 さんたち 3名	西嶋	双眼鏡でスバル+火星、プレセペ+火星、おお いぬ 145、M41 白鳥先生+東海大天文部（ケータイ、デジカメ） 一土星、月、M42（手持ちコリメート）、三脚 を使って星野写真 西嶋—いつもの手持ち撮影（土星、月） Tsu—スカイセンサー 2000OPC と望遠鏡 の接続テスト・・・午後—不調、夜—不調→い ろいろ調べて→やっと連動し始めました。 「完全連動」までには、もう少し調整が必要な ようです。接続完了は来週かな？コントローラ 再改修にあわせて配線を終了する予定です。 ☆ファインダーに暗視野照明装置を取り付けま した。
18 日 (土)	くもり	2名（西嶋 さんのか つての生 徒さん一 人とその 彼女）	中島、西嶋	曇っていて残念。 西嶋さんには（中島）が遅れてくるので来てい ただきました。
21 日 (日)	晴れのち くもり			スカイセンサーの接続テスト パルス数と回転方向の設定を完了しました。一 応「連動する」状態ですが、精度が“いまいち” です。なぜかな？エンコーダーケーブルが長く なり、コネクタが2段に。ケーブルはつなぎ合 わせ→パルスのとりこぼしかな？それともRS -232Cケーブルか、はたまた使っているノ ートPCの能力不足か？もう少しで完成なんだ けど・・・
23 日 (木)	快晴	約50名	Tsu、白鳥	宇土市網田中で土星・冬の星空観望と光害学習 参加50名（中学生、保護者、ロータリークラブ） 土星、火星、シリウス、M42 後半は室内で冬の星空解説、光害、ロータリー の取組について電子紙芝居。 終了後防犯灯の撮影
24 日 (金)	晴れ	ナシ	Tsu、西嶋	二重星の撮影（西嶋） スカイセンサー 2000OPC の接続テスト（T su）→まだ不調。「接続」と「動く方向」には 問題ないのだけれど、どこかでパルスをこぼし ているのか？位置の精度が？？？パソコンが非 力なのか？接続コードはシンプルにしたのです がねえ——？ 小林J 高田 小惑星の掩蔽

三寒四温と、ようやく暖かい日も出てきたこの頃ですが、如何お過ごしでしょうか。暖かい日と言っても原稿書いてる今、山沿いは雪でとっても寒いです。さて、土星は随分高く昇るようになりましたが、夜半過ぎからは木星も空に昇り始めました。また、星屑が届く頃には、夜明け前の東の空にポイマンスキ一彗星が見頃?になっているはず…。そろそろ桜の便りも届きそうですが、今年は花見しませんの?ソメイヨシノの開花一番は何処になるのでしょうか。今年こそ熊本が一番に…。そしたら花見も一番に…。

☆☆☆ 平成17年度の会費納入をお願い致します ☆☆☆

☆4月の天文現象＆行事☆

- 2日（日） 夕空に月とプレアデス星団が接近
- 5日（水） 上弦（21：01）
清明(せいめい)…春の日射し強く、全てのものが清く溌剌としてくる時期)
- 9日（日） 水星が西方最大離角($27^{\circ} 45.8'$ 0.4等 視直径07.7")
- 11日（火） おとめ座β星の星食（19:24 福岡：暗縁からの潜入）
- 13日（木） うさぎ座Rが極大（5.5～11.7等）
- 14日（金） 満月（01：40）
- 15日（土） トーケアバウト（天文台にて 20:00～ 変更の場合もあります）
- 16日（日） しし座Rが極大（4.4～11.3等）
- 17日（月） さそり座2番星の星食（02:16 福岡：暗縁からの潜入）
- 19日（水） かに座Vが極大（7.5～13.9等）
- 20日（木） 穀雨（こくう…春の雨が穀物を潤す時期）
- 21日（金） 下弦（12：28）
- 22日（土） こと座κ流星群が極大
- 28日（金） 新月（04：44）
- 29日（土） おうし座η星の星食（20:12 福岡：暗縁からの潜入）
- 30日（木） 土星が東矩（17:43 0.3等 視直径18.1" 環長径40.9" 環短径14.0")
宵空に頭上高くM44と土星が並ぶ

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2006年4月号 通巻373号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

ホームページ <http://astro.magma.ad.jp/>

マーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige@kcaohige.com 中島まで